



学校の安全分野の取組

小学校

目標

校内等でのけがの減少

取組

- ・児童が主体となった校内パトロールの実施
- ・危険箇所マップ作り
- ・「危険」などの表示
- ・ポスターの掲示
- ・集会活動での呼びかけ

きけん



中学校

目標

運動部活動でのけがの減少

取組

- ・入念な準備運動の実施
- ・生徒が主体となったキャプテン会議の開催
- ・生徒が主体となった練習前後の用具・場所の安全点検の実施



★モデル校の取組、成果をご紹介します！！

鹿児島市では、市内全域で学校内でのけがの減少・防止に向けた取り組みを進めていますが、モデル校として、令和5年度から「大明丘小学校」と「東谷山中学校」を設定しています。

今回は、これらの学校の取組と成果についてご紹介します！

大明丘小学校

児童会スローガン (R5)

命を大事に だれにでもやさしい 大明丘小



みんなで決まりを守りましょう

廊下はゆっくり右側を歩きましょう

けがないように
落ち着いて
過ごしましょう

校内パトロール

成果(R5実績)

- ①集会での呼びかけや掲示物での啓発が効果的に認知
- ②全児童がけが防止の活動に取り組む全校体制が整備されつつある
- ③けがの件数は減少傾向で、保健室利用のけがの発生件数は56件減少(462件⇒406件)

東谷山中学校

場と用具の安全点検の実施
(野球部・サッカー部)

成果(R5実績)

- ①生徒の主体的な活動やけが防止に関する意識高揚
- ②日本スポーツ振興センター災害給付対象のけがの発生件数が昨年度に比べて13件減少(33件⇒20件)
- ③運動部活動中のけが防止に向けた環境が整備されつつある

モデル校の事例を参考に、市内全小中学校でも取組を進めていきます！